

かわら版



秋号 No.82

平成 25 年 11 月

株式会社アクセス

本店：東京都大田区久が原 5-28-2

羽田事業所：東京都大田区本羽田 2-16-23

蒲田事業所：東京都大田区蒲田本町 2-2-1-3F

池上事業所：東京都大田区池上 7-13-14

E-mail hello@access-care.co.jp

URL <http://www.access-care.co.jp>

= ご挨拶 =

= ケアマネ便り =

朝夕が肌寒くなり、秋も深まって参りました。寒いのも暑いのも苦手な私は、「季節がこのまま止まればいいのに・・・」とつい思ってしまいます。しかし、春夏秋冬の四季が織りなす日本文化の素晴らしさに触れる時、昔の慣習や行事が少なくなってきたとはいえ、四季折々の情緒や風情を大切に、季節と上手に暮らしていきたいとつくづく思います。

私は 10 月生まれですが、自分のお誕生日には毎年、翌年の手帳を買うのが恒例になっています。年賀状やカレンダーが出始め、来年のスケジュール管理や年末年始の行事の準備が始まり、秋は本当に慌ただしいですね。

祖母が株分けをしてくれた万両の木が年々大きくなり、今年も沢山の実をつけています。

この実が赤く色づくまでに、銀杏やポプラ並木が黄色のトンネルや絨毯を演出してくれ、紅葉などで山が真っ赤に燃え、絶景の秋！

どんぐり拾いや落ち葉で焼き芋？の小さな秋も楽しみながら、秋を満喫して冬支度を始めましょう！

読書、芸術、運動、旅行、食欲・・・皆さんはどんな秋をお過ごしですか？

夏の疲れや気温の変化により体調を崩しやすい時です。健康に気を付けて、2 ヶ月を切った今年を元気にお過ごしください。

株式会社アクセス
代表取締役 田端千英

平成 27 年度から始まる第 6 期介護保険事業計画に向けた法改正案が国会に提出され、次々に議論されています。

アクセス蒲田事業所では、今年は 2 名の新人さんをお迎えし、介護保険制度の喫緊の課題を抱えながら、7 名の介護支援専門員が先導役として日々奮闘しています。

♥ 25 年 4 月に入社しました“寺西きみ子”です。蒲田事業所に来てあまりにも時間が経つのが早いで、一気に歳をとった感じがしています。まだまだ先輩方の足をひっぱっていますが、早く*アクセスの*ケアマネジャーとして皆さんの役に立てるよう日々努力していこうと思っております。牡羊座で、几帳面なはずの A 型です。(笑) どうぞよろしくお願い致します。

♥ 25 年 9 月に入社しました“大橋潤子”です。趣味はガーデニング、山登り、音楽鑑賞等があります。お花はこれからは、クリスマスシーズンに向けてシャコバサボテン、シクラメンなどが咲いてくるので楽しみです。山登りは今年は尾瀬に行きましたが、今は休みの日は多摩川土手周辺を散歩して来年に備えています。入社してまだ 1 か月半ですが、早く利用者様、関係事業者さんに顔を覚えていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

=デイサービス便り=

『アクセスに来ると元気になる!!』

アクセス・ケアセンター

猛暑厳しかった夏もすぎやっとな、やっとな涼しげな晩秋の時季になりました。

夏祭りや盆踊り以降もアクセスでは楽しい行事が目白押しでした。

★残暑厳しく『流しそうめん始めました!!』



★敬老会



9 月に入っても残暑厳しく、思わず『流しそうめん食べたい!!』となりやっとなしてしまいました。普段食欲の無い方も、『すすむすすむ』不思議ですね。

敬老会では、今の日本を支えてきていただいた、利用者の皆様に感謝の意を込めて、感謝状をお贈りしました。また、スタッフによる演芸のプレゼントもさせていただきました。ちなみに、アクセス・ケアセンターの最長寿は明治 45 年生まれの男性で 101 歳です!!

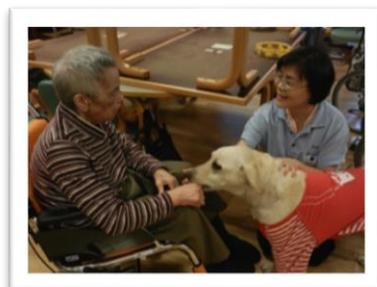
★秋の大運動会



センターの年間行事で、皆さんが、一番熱くなる行事です。パン食い競争は大爆笑の渦でした!!

また、ご夫婦での腕相撲大会も開催!!

ご主人曰く奥様をいたわり『負けてやんなきゃな・・・』なんて優しい言葉が身にしみました。



★『盛んな地域交流!!』



アクセスでは地域の方との交流も盛んに行っています。本羽田保育園の『そらぐみ』のみんながセンターに立ち寄りてくれました。

サプライズで皆さん大喜びでした!!

高次脳デイサービス「リーベ池上」
管理者 飯野玲子

現代は若い方の脳の病気が増えており、その後遺症で高次脳機能障害になる方が沢山いらっしゃいます。この障害は色々な障害が重複されるにも拘らず、見た目は何ともないので理解されづらい障害です。

リーベ池上では、この様な障害を抱えた 50 代 60 代のご利用者様が多く、外出・買い物・カラオケ等皆様とのコミュニケーションを楽しまれています。私たちスタッフもご利用者様の笑顔に元気をもらい、昨日できなかった事ができた喜びに感激しながら日々勉強をさせて頂いております。

ご利用者様だけでなく、その方々を支えているご家族の喜びが増える様、支援させて頂きたいと思っております。



京浜島、池上本門寺、多摩川台公園・・・と散歩コースは様々です。この日はグランも一緒に宝来公園を歩きました。最近では池上七福神巡りでスタンプを集めています。デイサービスで日記を書くので、場所を覚えるのに皆さん必死です!

=小規模多機能便り=

皆様はじめまして。

この度9月よりアクセスで勤務させて頂いています。新米？看護師の野村と申します。

新米と申しましても、本来の新米はツヤがあり、ぷちぷちしていて、とても美味しいものですが・・・少々ハリがなくなり、ツヤも失いつつあるちょっと不味そうな私です。

アクセスは「和」の雰囲気漂う、木の温もりのある職場です。その中で、優しく話し掛けて下さる男性利用者さん。昔の言い伝えを沢山教えて下さる女性利用者さん。素敵な笑顔の皆さんに囲まれ、毎日楽しく働かせて頂いています。これからも、明るく元気一杯！頑張って参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

看護師 野村絵里架

社会保障審議会介護保険部会の模様

=小規模多機能型居宅介護の論点=

- ① 「通い」を中心としたサービス提供に加え、在宅生活を支援する観点から、現行の25人定員の弾力化や、人員配置の見直し等により「訪問」の機能を強化する。
- ② 地域住民に対する支援も積極的に行うことができるよう、従事者の兼務要件緩和など、運営が柔軟にできる指定基準にする。
- ③ 看護職員の人員配置について、他事業所との連携等の方法を検討する。
- ④ 複合型サービスは、地域の医療ニーズへの対応を充実させるため省令等を改正し、医療機関との連携強化や地域ニーズに合わせた登録定員等の柔軟な運用を検討する。

本羽田保育園の「そらぐみ」から招待状をもらって、都南小学校に応援に行ってきました。



お向かいの“ダスキ祭り”

ご近所の子どもやお父さんお母さんたちで大賑わいです。アクセスの玄関前駐車場を駐輪場に提供。イベントにとって自転車の管理は大切なマナーです！



=地域包括ケアを目指して=

地域密着型運営推進会議の構成員で「地域とは何か」について直面します。保険者にとっての地域、行政エリア管轄にとっての地域、包括支援センターにとっての地域、そして住民にとっての地域、それぞれの立場や視点の違う者が一堂に集まっても、私たち事業所が目指す地域包括ケアは成り立たないと常に感じています。

町会や自治会を単位とした、小学校や中学校区を単位とした、住民の生活圏域に根ざした、顔の見える関係づくりが出来てこそ包括ケアが機能します。

住民主導の地域づくりに参加できる事業所でありたいと創業以来願い続けてきました。

「あそこに相談したら何とかしてくれる」そんな事業所になりたくて、専門性とケアの質を問い続けてきました。そして、可能にできる仲間とのネットワークを大切にしてきました。

これからも、尊厳を大切にできる人づくりと組織づくりに邁進していきたいと思ひます。

多職種連携（その1）

「おおた高次脳機能障害サポーター養成講座」の連続講座が開催されています。おおた社会福祉士会も協力団体としてお手伝いさせて頂いています。医療機関の医師、リハビリを担当する OT・PT・ST・そして MSW などの専門職、障害者関係事業者のヘルパーや相談援助者、



介護保険事業者の介護支援専門員等、医療と介護と福祉の専門職がチームケアを目指して学習しています。家族会に背中を押されて「リーベ池上」を開設しましたが、大田区では初めてのことで課題は山積みです。が、養成講座では定員の2倍の受講生が集まり熱心な取り組みを心強く感じています。共通の評価ツールに向けてネットワーク構築中です。

いよいよ 12 月は修了証の授与式！

多職種連携（その2）



大田区には介護サービス事業者の連絡会として（主任）介護支援専門員、通所介護、訪問介護、訪問看護等の各職能団体があります。横の繋がりを大切に、介護の専門職同士の連携がとても活発です。

先日は通所介護事業者連絡会と訪問介護事業者連絡会合同のボーリング大会で盛り上がりました。

アクセスの若いパワーが爆発！（成績はイマイチ・・・）

大田区も元気！アクセスも元気！仕事も元気に！

=訪問介護便り=



サービス提供責任者
管理者 北原健司

特にカメラが好きだったわけではありませんが、我が子が保育園に入り遊び始めた頃から、ちょっと撮ってみたのがキッカケで楽しみになりました。ビデオも撮りますが、いつもテレビは子供に占領され、映

す機会がありません。現代のカメラは、一回に10,000枚くらい撮れるんですよ！しかしその中から、可愛いと思えるのは10枚くらいかなあ？腕が追い付いていきません。でも良いものだけプリントするので、失敗がないんです！まあ、変な顔の写真も可愛いからですけど・・・寝顔の次に、癒されるアイテムですね。これからも可愛い写真を撮れることを楽しみに頑張ります！

第三者評価受審

選ばれる事業所になるための新たな気づきを求めて、平成 25 年度は法人の全事業所が第三者評価に取り組んでいます。11 月は訪問介護事業所が受審中で、来年 1 月は通所介護事業所で最後となります。さらなる改善を迫及し、最善の利益を従業員一丸となって考えていきたいと思えます。引き続き、ご理解とご協力をお願い致します。

=あとがき=

早いもので来月は師走です。今年最後のかわら版となりました。今年もしっかり締めくくりたいと思えます。風邪の季節になりますので、十分な対策でどうぞ皆様元気にお過ごしください。また、新春号でお会いしましょう！有難うございました。

編集員一同